

2020年2月28日
 九州電力株式会社

2020年度供給計画（発電・小売ライセンス）を提出しました

当社は、本日、発電・小売ライセンスの供給計画※届出書を電力広域的運営推進機関（広域機関）に提出しました。

今回の届出における前回からの電源計画の変更内容について、以下のとおりお知らせします。

※ 今後10年間の電力需給見通しならびに電源開発等についての計画であり、電気事業法の規定に基づき、広域機関を経由して経済産業大臣に届け出るもの

〔開発計画〕

設備	発電所	出力	使用開始
地熱	大岳	14,500 kW [+2,000kW]	2020年10月 【2020年12月】

〔廃止〕

設備	発電所およびユニット	出力	廃止時期
火力(重原油)	川内1号	50万 kW	2021年度 【計画停止：2018年度～】
火力(内燃力)	古仁屋1～4号	4,750 kW	2020年11月 【 — 】
	宇久4～7号	3,000 kW	2020年3月 【計画停止：2016年度～】

〔計画停止〕

設備	発電所	出力	計画停止時期
火力(LNG)	新小倉4号	60万 kW	2021年度～ 【2020年度～】

(注) 【 】は昨年度計画

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
 そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
 それが、私たち九電グループの思いです。